



育成センター

# こうほう

発行元 板野東部青少年育成センター組合  
 板野郡北島町中村字上地23番地1 北島町役場5階  
 TEL: 698-3440 FAX: 698-8810  
 相談電話: 698-8780  
 E-mail: itanotobu-ikusei@mb.pikara.ne.jp

## 《育成センターからのお知らせ》

育成センターでは、青少年の非行防止や健全育成を目的として次の活動を行っています。

### ① 補導活動

松茂町・北島町内を公用車「あゆみ号」で街頭補導を行っています。街頭補導では育成センター職員の他に民間補導員や警察関係者、学校の先生とも協力しています。

### ② 相談活動

青少年に関する悩み事や困っている事等の相談を受け付けています。一人で悩まず育成センターまでご相談ください。



相談電話 088-698-8780

※来所される場合は事前にご連絡ください

### ③ 健全育成活動

親子ふれあい事業や中学生対象のリーダー養成研修会の他に非行防止作文や標語を募集し、優秀作品をセンター発行の広報紙やカレンダーに掲載しています。

### ④ 環境浄化活動

白いポスト（キョーエイ北島店・JR勝瑞駅）を設置し有害図書類を回収しています。

### ⑤ 安全パトロール

不審者が発生した場合、学校や関係先へファックスで情報を伝え、周辺地域での防犯パトロールを実施しています。

### ⑥ その他

ネットに関するアンケート調査や居場所を提供する「まつきたルーム」の他に子ども・若者（概ね39歳まで）を対象にした相談窓口「松茂・北島子ども・若者総合相談センター」を設置しています。また本紙「こうほう」やリーフレットを小学校・中学校へ配付し、様々な情報をお届けしています。詳しくはホームページ (<https://itanotobu-ikusei-c.e-tokushima.or.jp>) をご覧になってください。



## 《挑戦することの大切さ》

新しいことを始めようと思いついた時にすぐに行動に移せる人、一旦立ち止まって考える人、無理だとあきらめてしまう人等、取り組む課題や条件も様々であり結果の良し悪しも当事者の意識によって千差万別といえます。未知のものに挑むことは大抵の人にとっては困難なことであることは明白です。そうした人は、条件がそろっていない、準備が整っていない等と不安材料ばかり挙げるようになり、やがては行動する気力が失われ結局は何もできなくなります。

逆にすぐに行動できる人は準備は程々に、最初はいまよくいかなくて当たり前、小さなことからコツコツと前に進むことが成功への近道だと自分の中で言い聞かせることができます。事前にいくら準備をしても自分の中にある不安を払拭することはなく、ただ次につながる行動に移すことが目的達成のために必要なことだからです。

例えば野球の分野で投手と打者の両立を意味する二刀流ということばが最近では当たり前のように飛び交っていますが、これも海外で活躍する一人の日本人選手が成し遂げた成果があつてのことです。当時はうまくいかどうかは誰にもわからないことでしたが、本人の強い気持ちがあつてこそ最初の一步を踏み出せたのではないでしょう。

最初から何でもうまくいくことは珍しいですが、失敗を続ける中で前向きな思考が生まれ、本人や周囲の今後の選択肢の幅を広げることになるでしょう。

## 《特殊詐欺に気をつけて》

人のお金をだまして奪う特殊詐欺による被害は相次いで起こっています。一昔前は「オレオレ詐欺」「架空請求詐欺」等が流行っていましたが、最近は投資目的の詐欺が急増しており、被害額も高額となっています。こうした特殊詐欺に加担する人は相手の心理を誘導してだまします。

- ・自分は絶対にだまされないとと思っている人は危機に対する備えがないのでだましやすい。
- ・長い説明で疲れさせたり、おどかさような話をして冷静な判断ができない状態にする。
- ・好意を示したり不安や恐怖で感情をゆさぶる。
- ・著名人や権威のある職業を掲示して信頼させる。
- ・親切にして相手から返礼の気持ちを起こさせる
- ・集団の中で周りの影響を受けやすくさせる。

以上のように悪意をもって巧みにだまそうとする行為に対して自分だけに関係ないとは言いきれません。特に被害にあつた人の中にはだまされたことを誰にも相談できず事件化されないケースも少なくありません。

大切なことは誰もが被害にあう可能性があることを想定して、警察や関係機関からの注意や呼びかけに耳を傾け、すぐに助けを求める声をあげることです